

野尻湖グリーンクラブ夏のお祭り週間、今年もにぎやかに

のべ 600 人の NGC 会員らが参加

野尻湖グリーンクラブ(NGC)恒例の「夏の行事」が今年も 8 月 13 日(木)から 16 日(日)まで 4 日間にわたって繰り広げられ、野尻湖での水泳大会や競歩大会、夏のお祭りなどにのべ約 600 人の NGC 会員らが参加しました。

今年の夏は梅雨明け後の天候不順などで空模様が心配されましたが、NGCの夏祭り週間が始まるころには本格的な夏空が戻りムードは絶好調。メイン行事「夏のお祭り」が行われる 15 日は、午後 1 時半からの「子供と遊ぼう」、同 3 時からの「フリーマーケット」などの催しに早くから大勢の会員らが集まりました。午後 5 時のお祭り開始時には約 350 人の会員らが会場のロτζチ前お祭り広場を埋めつくし、信濃町の同好の皆さんが演じる勇壮な「黒姫龍神太鼓」の演奏に聞き入っていました。また、子供たちに人気のビンゴゲーム大会では、景品の「折りたたみ式自転車」や「キーボード」「テント」などが出るたびにあちこちから歓声が上がっていました。



受付風景



いらっしゃいませ

一方、NGC 会員のボランティアなどで運営する会場の屋台も今年は大賑わい、ビールやジュース、焼き鳥、焼きもろこし、フランクフルト、鶏のから揚げ、豚汁、栗おこわ、お菓子セットなどなど売り子の掛け声もにぎやかにお祭りムードをいっそう盛り上げていました。



どれにしよう



よく売れる



焼き物は完売



人気のバサー

午後7時半過ぎからは今年も花火大会が行われ、乱玉や25連のスターメインが夜空を焦がし、迫力満点のナイヤガラが見物の会員たちの目を奪っていました。そして今年も最後は大玉の大輪の花火が大音響とともに「NGC 夏のお祭り」のフィナーレを締めくくりました。



(担当 安藤)